



平成18年11月2日

各位

株式会社もしもしホットライン
(コード番号:4708 東証第一部)
代表取締役社長 高木 尚二
問合せ先 広報・IR室長 和田 謙司
電 話 03(5351)7200(代表)

平成19年3月期 業績予想修正に関するお知らせ(連結及び個別)

平成18年5月12日に発表いたしました当社「平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)」の業績予想(連結及び個別)を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 連 結

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	55,000	6,240	3,650
今回発表予想(B)	57,500	6,950	4,050
増減額 (B)－(A)	2,500	710	400
増減率 (%)	4.5	11.4	11.0
前年実績(平成18年3月期)	54,627	6,718	3,962

(2) 個 別

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	47,700	5,570	3,250
今回発表予想(B)	49,300	6,020	3,500
増減額 (B)－(A)	1,600	450	250
増減率 (%)	3.4	8.1	7.7
前年実績(平成18年3月期)	46,124	5,737	3,384

2. 修正理由

当上期は、昨年上期に受託いたしました衆議院選挙向け世論調査業務の剥落の影響はあったものの、期初段階で減収を見込んでいた通信向けサービスが期初計画比強含みに推移したほか、他業種向けにおきましても総じて拡大基調を持続したことから、期初に発表いたしました中間期業績予想を上回る結果となりました。

続く下期も通信向け需要は競争環境の変化を受けて、期初の前期比大幅減収見通しから増収に転じる見込みであり、その他の業界に向けた需要も概ね堅調を持続するものと予想し、業績予想の修正を行うものであります。

以上